

新潟県立看護大学国際交流委員会招聘講演

ベトナム ホーチミン医科薬科大学教授 リー・ティン・フーン・ホア先生を招いて

本学は、海外の大学と国際交流を行うことを目的として、平成26年3月にベトナムのホーチミン医科薬科大学と国際交流協定覚書を締結しました。協定の内容は、学生交流、教員・研究者の交流、共同研究および共同会議の開催などです。ホーチミン医科薬科大学は医学部、歯学部、薬学部、看護・医療技術学部などを有するベトナムでもトップクラスの医療系国立大学で、ベトナム南部の医療および医学系教育の拠点としての役割を担っています。この協定に基づき、平成27年3月には副学長をはじめとする教員4名と3年生2名がホーチミン医科薬科大学を訪問し、交流を開始しました。

交流の一環として、平成27年5月12日にホーチミン医科薬科大学の看護医療技術学部副学部長のリー・ティン・フーン・ホア先生を招いて、「ベトナムの看護教育」と題して講演会を開催しました。講演は英語で行われましたが、英語版のスライドとともに、国際交流委員会で翻訳した日本語版のスライドを映しました。講演会には、100名を超える参加者があり、ベトナムにおける看護教育の現状と課題について理解を深めることができました。

この講演会の内容を、ホア先生のご了解を得て、本学の英語教員であるサイモン・エルダトン先生が、英語および日本語でまとめたものが本稿です。多くの方に読んでいただき、ベトナムの医療に関する理解に役立てていただけたら幸いです。

国際交流委員会

委員長 境原 三津夫